

# 令和2年度社会教育関係職員研修会(スキルアップ研修)

## 「ひろプロ」コーディネーターの役割 8つの視点

【5段階】(5:優れて達成している, 4:やや優れて達成している, 3:概ね達成している, 2:やや達成が不十分, 1:まったく達成できていない)

番号	項目	5段階	これまでにやったこと	これからやっていきたいこと
<b>(1) 住民の歩みに伴奏する</b>				
①	住民と積極的に対話し、困り事ややりたいことなどの思いを知る		例)アンケートを行ったら、〇〇なことがわかった。	
②	信頼関係を結び、ともに考え行動を始める			
③	住民が地域の課題や将来像を共有し、当事者意識をもって協働できるように働きかける		例)地域づくりワークショップの実施	
<b>(2) 客観的に地域を知る</b>				
④	地域の情報を幅広く収集し、地域の来歴や特性、現状を客観的に把握する			
⑤	様々な資源や情報とつながるネットワークを持つ			
<b>(3) 地域の過去と現在と未来をつなげ、企画する</b>				
⑥	地域の現状・課題やその背景を把握・分析し、物事の関係性を構造化して捉える			
⑦	個人のニーズに社会の要請のバランスを視野に置き、地域課題を見極める			
⑧	課題解決に向けたプロセスを明らかにし、地域資源を生かした企画を立案する			例)〇〇と連携することで△△なことができるのではないか。
<b>(4) プロジェクトを組み立て、実行に向けて調整する</b>				
⑨	プロジェクト運営に必要な仕組み・体制(チーム)を組み立てる			
⑩	状況を客観的に判断し、実現可能なスケジュールを組んで進捗を管理・共有する			
⑪	「目的」の達成に向けて、直面する課題や障壁をチームで乗り越えやりとげる			
<b>(5) 円滑なコミュニケーションをとる</b>				
⑫	多様な価値観を柔軟に受け入れ、共感をもって対応する			
⑬	ファシリテーションのスキルやマインドを身に付け、人々の思いや力を引き出す			
⑭	それぞれの思いや譲れない部分を明確にし、違いを共有しながら粘り強く話し合う			
⑮	異なる立場や役割、利害関係にある人々がともに納得できるゴールを目指し調整する			
⑯	自らが好奇心をもって前向きに学び、新しいことに楽しみながら挑戦する			
<b>(6) 地域づくりの基盤となるネットワークを育む</b>				
⑰	他部局やNPO、学校、企業等の多様な主体とのつながりをもつ			
⑱	多様な主体と連携・協働し、お互いの強みを生かしたネットワークを育む			
⑲	人と人とのつながりを生み出し、社会関係資本(ソーシャル・キャピタル)を創出する			
<b>(7) ビジョンを持つ、共有する、更新する</b>				
⑳	地域の課題を自分事として捉え、主体的に関わる			
㉑	地域にとってどういう未来が理想的な姿か、具体的な「ビジョン」をもつ			
㉒	地域のビジョンを多様な人々と共有し、新たなものへと更新する			
<b>(8) プラットフォームとしての「公民館」をデザインする</b>				
㉓	「学びから始まる地域づくり」を実現する これからの「公民館」の在り方を描く			
㉔	地域内外の多世代・多目的・多様な人や組織が乗り入れ可能な学びと創造の場をつくる			
㉕	オープンでフラットなプラットフォームとしての「公民館」をデザインする			